

平成 n 年度 卒業論文

住井研究室の  
ステキな論文クラスファイルの使用例

東北大学 工学部  
情報知能システム総合学科

X0XX1234 ラムダ 小太郎

指導教員：亀山 充隆 教授  
論文指導教員：住井 英二郎 准教授

平成 n 年 1 月 1 日

# 要旨

ステキな論文の概要

# 謝辞

ステキな論文の謝辞

# 目 次

第 1 章	序論	4
第 2 章	本論	5
2.1	ソースコード . . . . .	5
2.2	定理環境 . . . . .	5
第 3 章	結論	6

# 第1章 序論

序論とか本論とか結論とか [1]

## 第2章 本論

### 2.1 ソースコード

ソースコード 2.1 は二分木を深さ優先探索して、ノードを列挙する関数である。

ソースコード 2.1: 二分木のノードのリストアップ

```
1 type 'a bin_tree =  
2   | Leaf of 'a  
3   | Node of 'a bin_tree * 'a bin_tree  
4  
5 let rec listup_nodes = function  
6   | Leaf x -> [x]  
7   | Node (r, l) -> (listup_nodes r) @ (listup_nodes l)
```

ソースコードの書き方等については slide ブランチの slide.tex を参照されたし。

### 2.2 定理環境

定理 2.1 (定理のタイトル) 定理の内容

補題 2.1 (補題のタイトル) 補題の内容

系 2.1 (系のタイトル) 系の内容

命題 2.1 (命題のタイトル) 命題の内容

定義 2.1 (定義のタイトル) 定義の内容

例 2.1 (例のタイトル) 例の内容

仮定 2.1 (仮定のタイトル) 仮定の内容

公理 2.1 (公理のタイトル) 公理の内容

証明 2.1 (証明のタイトル) 証明の内容

□

## 第3章 結論

## 参考文献

- [1] Benjamin C. Pierce. *Types and Programming Languages*. MIT Press, Cambridge, MA, USA, 2002.